

議 事 次 第

（平成21事業年度 第2回 救済業務委員会
平成21年12月14日（月）14:00～）

1. 開 会

2. 理事長挨拶

3. 議 題

- （1）第1期中期目標期間の業務実績の最終評価結果及び平成20事業年度の業務実績の評価結果について
- （2）平成21年度上半期における事業実績等について
- （3）平成21事業年度予算の変更について
- （4）平成21年度健康被害救済制度に関する認知度調査結果及び今後の広報について
- （5）保健福祉事業（精神面などに関する相談事業）の実施について
- （6）その他

4. 閉 会

【配付資料】

○議事次第

○座席図

○資料 1-1 第1期中期目標期間の業務実績に対する総合機構の評価結果一覧

○資料 1-2 独立行政法人医薬品医療機器総合機構の中期目標期間の業務実績の最終評価結果について

○資料 1-3 独立行政法人医薬品医療機器総合機構の平成20年度の業務実績の評価結果について

○資料 2 平成21年度上半期における事業実績等について

○資料 3-1 平成21事業年度予算の変更について

○資料 3-2 特定救済勘定の増額について

○資料 4-1 「平成21年度健康被害救済制度に関する認知度調査」結果の概要

○資料 4-2 平成21年度（4～10月）における健康被害救済制度の広報活動実績について

○資料 4-3 医薬品副作用被害救済制度の周知に向けた今後の取組み（案）

○資料 5-1 精神面などに関する相談事業について

- 資料5-2 医薬品の副作用及び生物由来製品を介した感染等による健康被害者等に対する精神面などに関する相談事業実施要領（案）
- 資料5-3 精神面などに関する相談事業の手引き（案）
- 資料5-4 受給者カードの配布のご案内（案）

- 参考資料1 救済業務委員会委員名簿
- 参考資料2 運営評議会設置規程
- 参考資料3-1 「健康被害救済制度に関する認知度調査」調査報告書
- 参考資料3-2 医薬品副作用被害救済制度の周知について（平成21年10月23日：厚生労働省公表資料）
- 参考資料4 平成20事業年度 医薬品による重篤かつ希少な健康被害者に係るQOL向上等のための調査研究事業報告書
- 参考資料5 救済業務委員会の運営に関する意見（中西正弘委員・栗原 敦委員より提出）